



関東電化工業株式会社  
KANTO DENKA KOGYO

渋川工場



0279-23-3211(代)



0279-25-1106



<https://www.kantodenka.co.jp/>

所在地 〒377-8513 群馬県渋川市渋川1497

### 《事業所概要》

利根川沿いに広がる渋川工場は、フッ素系製品および鉄系製品を製造しています。IT時代の進行により需要が高まったフッ素系製品では、四フッ化炭素、三フッ化窒素、六フッ化タングステン等の半導体・液晶用ガスを製造しています。鉄系製品では、環境負荷の少ないEFフェライトを用いた複写機用キャリア等を製造しています。

資本金 2,877百万円 創業(設立日) 1938(昭和13)年9月22日

従業員数 渋川工場: 319名(関東電化全体: 726名)(令和4年4月1日現在)

加入団体 渋川商工会議所等

代表者 執行役員工場長 米村 泰輔

本社 東京都千代田区丸の内2-3-2(郵船ビルディング)

### 《会社PR》

当社は、1970(昭和45)年にフッ酸電解技術を国内で初めて確立して以来、40年に及ぶ経験と実績により、世界トップクラスのフッ素系ガス製造能力を保有するまでになりました。フッ素系製品は、それぞれ独立したプラントでフッ素ガスと原料を直接反応させて製造しているのが特徴です。半導体の需要が急速な高まりを見せた1990年代半ば以降、半導体用エッチングガスの四フッ化炭素、クリーニングガスの三フッ化窒素、配線用ガスの六フッ化タングステン等、数多くのフッ素系特殊ガスの提供をしています。

鉄系製品は、次代を切り拓く情報産業に大きく貢献し、年々、多機能化と高画質化が進む複写機、プリンターでは、トナーを感光体に供給するキャリアの品質が重要なポイントとなります。キャリアには、鉄系、マグネタイト系、フェライト系があり、独自の樹脂コート技術を駆使し、ユーザーのあらゆるニーズに応えています。また、環境問題に対しても、鉄系、マグネタイト系に加え、重金属を含まないクリーンなEFフェライト等を幅広く取り揃えることにより、環境対応に心掛けております。

今後も当社は、多様化するユーザーのニーズに合わせた最適な製品を提供していきます。

### 《雇用促進》

年度	大卒	短・専門・中途	高卒	うち 正規雇用
R2	13人	14人	8人	35人
R3	9人	25人	12人	46人
R4	11人	42人	8人	61人

問い合わせ

TEL 0279-23-3211

Eメール [Takayuki.Yazaki@kantodenka.co.jp](mailto:Takayuki.Yazaki@kantodenka.co.jp)

担当課等 事務部総務課

担当 矢崎 孝幸